

リストNo	23-001	施設コード	01839
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	地下水位葵が丘小学校観測舎		
所在(町名・番地)	中区高丘東三丁目51-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。		
主な利用者	浜松市		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	7.20	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1986/11/1	
	経過年数(主要建物)	36	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



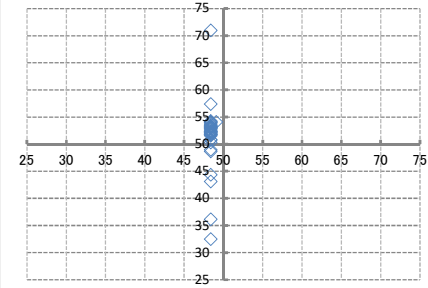
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	13
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-011	葵が丘小学校	生活	0.0
07-079	あおぞら放課後児童会	生活	0.0
03-067	葵が丘会館	コミュニティ	0.4
15-133	北星中学校	生活	0.7
01-030	北部市民サービスセンター	生活	0.7
03-027	北部協働センター	生活	0.7
06-005	北図書館	地域	0.7
15-012	葵西小学校	生活	0.8



基本情報	リストNo	23-001	施設コード	01839	所管課	本庁	環境部環境保全課	
	施設名	地下水位薬が丘小学校観測舎			施設	環境部環境保全課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。						
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測					
		主な利用者	浜松市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				今後も必要。			
	特記事項				—			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
—		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。						
	対応策	計画的に修繕していく予定。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

リストNo	23-002	施設コード	01842	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	地下水位江西中学校観測舎			
所在(町名・番地)	中区神田町123			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	5.40	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち所有面積 0.00
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1988/10/1		代表地目(現況地目)
	経過年数(主要建物)	34		
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		25	25	25
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	75	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-098	江西中学校	生活	0.0
08-004	江西保育園	生活	0.2
03-080	江西会館	コミュニティ	0.2
07-007	江西児童館	生活	0.2
13-020	春日団地改良住宅	地域	0.3
15-021	浅間小学校	生活	0.4
13-015	法枝団地	地域	0.5
26-001	中部浄化センター	—	0.6



基本情報	リストNo	23-002	施設コード	01842	所管課	本庁	環境部環境保全課
	施設名	地下水位江西中学校観測舎			施設	環境部環境保全課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。					
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測				
		主な利用者	浜松市				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も必要。			
	特記事項						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。					
	対応策	計画的に修繕していく予定。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>						

リストNo	23-003	施設コード	01844	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	地下水位東小学校観測舎			
所在(町名・番地)	中区中央二丁目2-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	8.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1998/9/1		
	経過年数(主要建物)	24		
用途地域	近隣商業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		28	28	28
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	367	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	0.8
15-023	東小学校	生活	0.0
26-002	中ポンプ場	—	0.1
14-030	浜松第2分団	コミュニティ	0.2
01-005	地域情報センター	市域	0.3
13-001	イーステージ浜松団地	地域	0.3
13-096	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.3
01-004	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.4
03-009	はまこら(市民協働センター)	市域	0.4



基本情報	リストNo	23-003	施設コード	01844	所管課	本庁	環境部環境保全課	
	施設名	地下水位東小学校観測舎			施設	環境部環境保全課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。						
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測					
		主な利用者	浜松市					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			地下水障害の改善・予防は必要。今後も必要。			
		特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	2019		—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。						
	対応策	計画的に修繕していく予定。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>								

リストNo	23-004	施設コード	01847	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	地下水位観塚中学校観測舎			
所在(町名・番地)	中区観塚二丁目15-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	5.40	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1988/10/1		
経過年数(主要建物)	34	代表地目(現況地目)		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		25	25	25
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	75	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	15-109	観塚中学校	生活
13-018		観塚団地	地域	0.4
04-010		博物館	市域	0.5
04-034		観塚遺跡	文化財	0.5
04-035		旧高山家	文化財	0.5
07-015		ひろさわ放課後児童会	生活	0.5
15-015		広沢小学校	生活	0.5
22-001		浜松医療センター	広域	0.7



基本情報	リストNo	23-004	施設コード	01847	所管課	本庁	環境部環境保全課	
	施設名	地下水位観測中学校観測舎			施設	環境部環境保全課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。						
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測					
		主な利用者	浜松市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				今後も必要。			
	特記事項				—			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
—		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。						
	対応策	計画的に修繕していく予定。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		<p>直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>						

リストNo	23-005	施設コード	01863	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	浜松中央測定局			
所在(町名・番地)	中区鴨江二丁目17-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	13.33	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	2004/10/31		
経過年数(主要建物)	18	代表地目(現況地目)		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



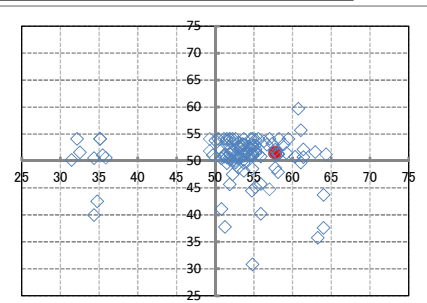
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	264	249	219
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	264	249	219	
行政コスト(B-A)		264	249	219
収支前年比		106.02	113.70	95.22
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		152	152	152
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,333	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	1.7
15-104	西部中学校	生活	0.0
04-013	賀茂真淵記念館	地域	0.2
08-002	鴨江保育園	生活	0.3
14-005	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.3
09-001	保健所	市域	0.3
09-002	口腔保健医療センター	市域	0.3
18-066	旧保健所	地域	0.4
11-001	子どものこころの診療所	市域	0.4



基本情報	リストNo	23-005	施設コード	01863	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	浜松中央測定局			施設	本設	健康福祉部保健環境研究所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。					
	対応策	大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	19,805	18,680	16,429	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。									

リストNo	23-006	施設コード	01712	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	R-150測定局			
所在(町名・番地)	中区相生町23-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	9.86	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1979/11/26		
	経過年数(主要建物)	43		
用途地域	近隣商業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



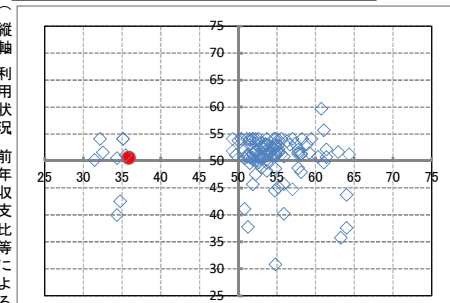
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	94
	物件費(光熱水費)	234	190	177
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	234	190	271	
行政コスト(B-A)		234	190	271
収支前年比		123.16	70.11	129.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	1.5
03-022	東部協働センター	生活	0.1
14-007	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.3
13-022	富吉団地改良住宅	地域	0.5
03-077	江東会館	コミュニティ	0.5
26-036	木戸雨水ポンプ場	—	0.5
18-002	北寺島倉庫	地域	0.6
15-022	相生小学校	生活	0.7
08-009	なのはな保育園	生活	0.7



基本情報	リストNo	23-006	施設コード	01712	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	R-150測定局			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	①施設建築物(昭和54年建築)は老朽化している。②施設内に設置されている大気汚染自動測定器が老朽化している。					
	対応策	①劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。②大気汚染自動測定器について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
記入欄	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	23,732	19,270	27,485	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>								

リストNo	23-007	施設コード	02009
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	R-257測定局		
所在(町名・番地)	中区伝馬町311-14		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司
設置根拠(法)	大気汚染防止法		
条例	—		
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。		
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	7.30	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1978/12/24	
	経過年数(主要建物)	44	
用途地域	商業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	204	202	199
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	204	202	199	
行政コスト(B-A)		204	202	199
収支前年比		100.99	101.51	86.52
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

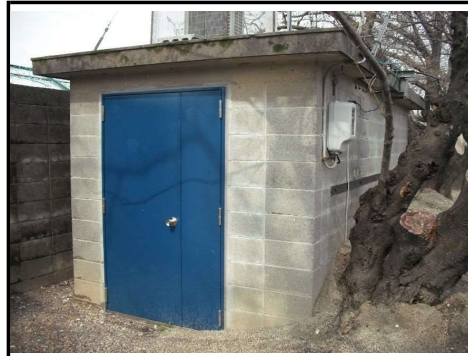
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	0.4
22-004	夜間救急室	市域	0.0
19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.1
04-014	浜松復興記念館	地域	0.2
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.2
07-001	浜松子ども館	市域	0.2
04-033	旧浜松銀行協会	文化財	0.3
14-029	浜松第1分団	コミュニティ	0.3
03-008	鴨江アートセンター	地域	0.4



基本情報	リストNo	23-007	施設コード	02009	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	R-257測定局			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 中長期(今後10年程度)のニーズ予測 特記事項						
	法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。 現施設で監視を継続する計画である。						
	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	①施設建築物(昭和53年建築)は老朽化している。②施設内に設置されている大気汚染自動測定器が老朽化している。					
	対応策	①劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。②大気汚染自動測定器について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
記入欄	民活導入	代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
		広域化	—	—	—	—	
無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	27,945	27,671	27,260	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>縦軸 前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価</p> <p>横軸 前年収支比等による評価</p>				<p>縦軸 前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価</p> <p>横軸 利用状況等による評価</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

リストNo	23-008	施設コード	02652	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	北部測定局			
所在(町名・番地)	中区高丘東三丁目51-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	11.28	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1976/1/9		
	経過年数(主要建物)	47		代表地目(現況地目)
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



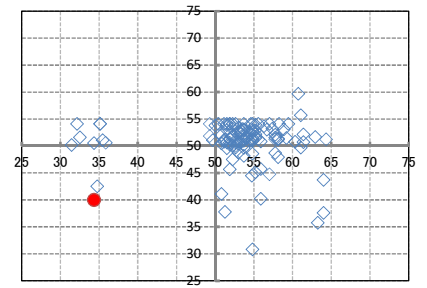
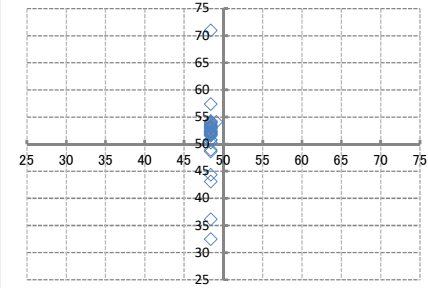
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	427	0	0
	物件費(光熱水費)	271	211	198
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	698	211	198	
行政コスト(B-A)		698	211	198
収支前年比		330.81	106.57	44.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-011	葵が丘小学校	生活	0.0
07-079	あおぞら放課後児童会	生活	0.0
03-067	葵が丘会館	コミュニティ	0.4
15-133	北星中学校	生活	0.7
01-030	北部市民サービスセンター	生活	0.7
03-027	北部協働センター	生活	0.7
06-005	北図書館	地域	0.7
15-012	葵西小学校	生活	0.8



基本情報	リストNo	23-008	施設コード	02652	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	北部測定局			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 保健予防と食の安全対策の推進							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。						
	主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。					
	主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。					
	設置目的の継続性・妥当性						
施設運営分析	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 中長期(今後10年程度)のニーズ予測 特記事項						
	法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。 現施設で監視を継続する計画である。						
	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数		
	事業①	—		2022	—	—	—
		—		2021	—	—	—
—		2020	—	—	—		
—		2020	—	—	—		
事業②	—		2022	—	—	—	
	—		2021	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
事業③	—		2022	—	—	—	
	—		2021	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
事業④	—		2022	—	—	—	
	—		2021	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	①施設建築物(昭和51年建築)は老朽化している。 ②令和4年8月、屋根部及びドア上部からの雨漏りあり。					
	対応策	①劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。 ②令和4年10月5日、少額工事により雨漏り修繕工事。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	61,879	18,706	17,553	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

リストNo	23-009	施設コード	01840
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	地下水位笠井小学校観測舎		
所在(町名・番地)	東区笠井町1050		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。		
主な利用者	浜松市		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	4.40	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1990/10/1	
	経過年数(主要建物)	32	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		27	27	27
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	139	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	07-019	かさいっこ第2放課後児童会	生活
15-027		笠井小学校	生活	0.0
07-018		かさいっこ放課後児童会	生活	0.0
08-025		笠井幼稚園	生活	0.0
14-044		浜松第22分団	コミュニティ	0.1
15-110		笠井中学校	生活	0.2
03-034		笠井協働センター	生活	0.3
08-010		笠井保育園	生活	0.6



基本情報	リストNo	23-009	施設コード	01840	所管課	本庁	環境部環境保全課	
	施設名	地下水位笠井小学校観測舎			施設	環境部環境保全課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。						
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測					
		主な利用者	浜松市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 地下水障害の改善・予防は必要。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 今後も必要。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
					のべ募集人員	参加者数		
	事業①	—		2022	—	—		
		—		2021	—	—		
		—		2020	—	—		
	事業②	—		2022	—	—		
		—		2021	—	—		
		—		2020	—	—		
事業③	—		2022	—	—			
	—		2021	—	—			
	—		2020	—	—			
事業④	—		2022	—	—			
	—		2021	—	—			
	—		2020	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。						
	対応策	計画的に修繕していく予定。						
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

基本情報	リストNo	23-010	施設コード	01843	所管課	本庁	環境部環境保全課
	施設名	地下水位中郡小学校観測舎			施設	環境部環境保全課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。					
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測				
		主な利用者	浜松市				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も必要。			
	特記事項						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
2020			—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。					
	対応策	計画的に修繕していく予定。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

リストNo	23-011	施設コード	02092	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	東北部測定局			
所在(町名・番地)	東区大瀬町2218			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	11.28	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1976/1/9		
	経過年数(主要建物)	47		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



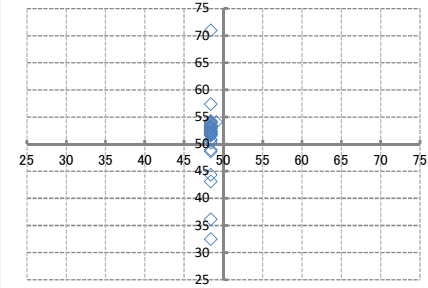
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	98	62	58
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	98	62	58	
行政コスト(B-A)		98	62	58
収支前年比		158.06	106.90	36.71
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-030	大瀬小学校	生活	0.3
07-069	おおせ放課後児童会	生活	0.4
13-026	鷺の宮団地	地域	0.7
08-028	万斛幼稚園	生活	1.0
08-011	積志保育園	生活	1.1
15-113	中郡中学校	生活	1.1
07-025	ひまわり放課後児童会	生活	1.2
15-029	積志小学校	生活	1.2



基本情報	リストNo	23-011	施設コード	02092	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	東北部測定局			施設	本設	健康福祉部保健環境研究所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	①施設建築物(昭和51年建築)は老朽化している。					
	対応策	①劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	8,688	5,496	5,142	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 建物状況(耐震性、築年数等)による評価</p>			 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 利用状況等による評価</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
		これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じた対応する。						

リストNo	23-012	施設コード	04744	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	浜松環状線測定局			
所在(町名・番地)	東区安新町181-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	8.60	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2015/1/30		
	経過年数(主要建物)	8		
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



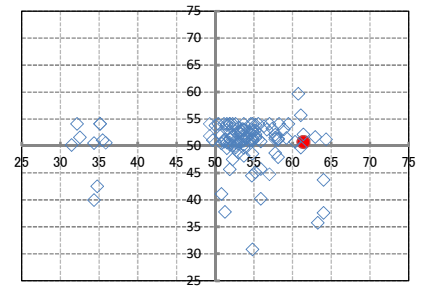
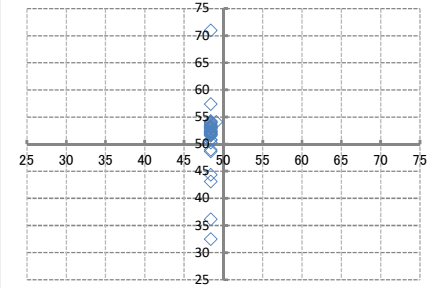
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	70
	物件費(光熱水費)	160	123	117
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	160	123	187	
行政コスト(B-A)		160	123	187
収支前年比		130.08	65.78	153.28
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		170	170	170
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	4,310	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2014	局舎建設工事	5,670			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-125	天竜川駅自由通路	地域	1.5
03-032	天竜協働センター	生活	0.2
03-083	安新会館	コミュニティ	0.3
08-031	和田幼稚園	生活	0.5
15-037	和田小学校	生活	0.5
07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.5
03-086	北島会館	コミュニティ	0.6
13-024	北島団地	地域	0.6
07-020	すぎの子第2放課後児童会	生活	0.7



基本情報	リストNo	23-012	施設コード	04744	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	浜松環状線測定局			施設	本設	健康福祉部保健環境研究所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。					
	対応策	大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	18,605	14,302	21,744	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
		これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

リストNo	23-013	施設コード	01846	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	地下水位旧北庄内小学校観測舎			
所在(町名・番地)	西区白洲町295-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	16.02	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち所有面積 0.00
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1996/5/24		
	経過年数(主要建物)	26		代表地目(現況地目)
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	維持管理委託業務は観測舎周辺草刈業務を実施			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	23	22	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	23	22	0	
行政コスト(B-A)		23	22	0
収支前年比		104.55	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		24	24	24
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	176	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	18-064	旧北庄内小学校	地域	0.0
	14-052	浜松第39分団	コミュニティ	0.2
	25-049	上下水道部西営業所		0.2
	08-037	北庄内幼稚園	生活	0.3
	04-004	動物園	広域	0.7
	16-003	動物愛護教育センター	市域	0.7
04-005	フラワーパーク	広域	0.8	
03-096	平松会館	コミュニティ	0.9	



基本情報	リストNo	23-013	施設コード	01846	所管課	本庁	環境部環境保全課
	施設名	地下水位旧北庄内小学校観測舎			施設	環境部環境保全課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。					
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測				
		主な利用者	浜松市				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も必要。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。					
	対応策	計画的に修繕していく予定。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,436	1,373	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>						

リストNo	23-014	施設コード	01605	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	西部測定局			
所在(町名・番地)	西区神ヶ谷町3490			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	11.72	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1993/2/26		
	経過年数(主要建物)	30		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	238	183	168
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	238	183	168	
行政コスト(B-A)		238	183	168
収支前年比		130.05	108.93	94.38
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		127	127	127
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	422	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-043	神久呂小学校	生活	0.0
07-030	松かげ第2放課後児童会	生活	0.0
08-034	神久呂幼稚園	生活	0.2
15-117	神久呂中学校	生活	0.4
20-005	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	0.4
03-037	神久呂協働センター	生活	0.7
14-047	浜松第32分団	コミュニティ	0.8
03-091	神ヶ谷会館	コミュニティ	1.0



基本情報	リストNo	23-014	施設コード	01605	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	西部測定局			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。					
	対応策	大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	20,307	15,614	14,334	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価		（横軸）建物の状況(耐震性、築年数等)による評価		（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価		（横軸）利用状況等による評価	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。	

リストNo	23-015	施設コード	01841
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	地下水位旧五島小学校観測舎		
所在(町名・番地)	南区西島町510		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。		
主な利用者	浜松市		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	5.40	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1987/12/1	
	経過年数(主要建物)	35	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		38	38	38
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	79	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-059	浜松第17分団	コミュニティ	0.0
03-046	五島協働センター	生活	0.5
15-057	南の星小学校	生活	0.6
08-045	南の星幼稚園	生活	0.6
07-044	南の星放課後児童会	生活	0.6
24-024	御給排水機場	—	0.9
07-040	遠州浜子育て支援ひろば	生活	1.2
14-060	浜松第18分団	コミュニティ	1.2



基本情報	リストNo	23-015	施設コード	01841	所管課	本庁	環境部環境保全課
	施設名	地下水位旧五島小学校観測舎			施設	環境部環境保全課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。					
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測				
		主な利用者	浜松市				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も必要。			
	特記事項			—			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
—		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。					
	対応策	計画的に修繕していく予定。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

基本情報	リストNo	23-016	施設コード	02079	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	東南部測定局		施設	健康福祉部保健環境研究所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	①施設建築物(昭和51年建築)は老朽化している。 ②令和4年9月23日、台風15号による大雨で芳川が増水し、施設内に床上浸水した。					
	対応策	①劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。 ②少額工事により施設入口を嵩上げし、浸水を防止するとともに、機器の設置場所も高所とした。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	43,351	14,362	23,138	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じた対応する。								

リストNo	23-017	施設コード	01845	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	地下水位豊岡小学校観測舎			
所在(町名・番地)	北区豊岡町22			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
	施設	環境部環境保全課	課長名 竹村 吉弘	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	5.40	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1989/12/1		
経過年数(主要建物)	33	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		23	23	23
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	93	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-073	豊岡小学校	生活	0.0
08-057	豊岡幼稚園	生活	0.0
07-053	とよおか放課後児童会	生活	0.1
15-131	三方原中学校	生活	0.2
13-058	豊岡団地	地域	0.2
03-050	三方原協働センター	生活	0.5
16-005	教育センター	市域	1.0
14-065	浜松第30分団	コミュニティ	1.1



基本情報	リストNo	23-017	施設コード	01845	所管課	本庁	環境部環境保全課	
	施設名	地下水水位豊岡小学校観測舎			施設	環境部環境保全課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。						
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測					
		主な利用者	浜松市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				今後も必要。			
	特記事項				—			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
—		2022	—	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。						
	対応策	計画的に修繕していく予定。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

リストNo	23-018	施設コード	04382	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	三ヶ日測定局			
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町三ヶ日500-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	9.99	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		土地情報 うち所有面積 0.00 うち借地面積 0.00
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2012/2/10		
経過年数(主要建物)	11	代表地目(現況地目)		
用途地域	第二種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	186	144	139
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	186	144	139	
行政コスト(B-A)		186	144	139
収支前年比		129.17	103.60	91.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		119	119	119
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,660	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2011	大気常時監視測定局設置工事	3,969			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.0
01-018	三ヶ日協働センター	地域	0.1
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.2
18-065	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.2
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.2
13-055	小深田団地	地域	0.4
10-015	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.4
06-014	三ヶ日図書館	地域	0.4



基本情報	リストNo	23-018	施設コード	04382	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	三ヶ日測定局			施設	本設	健康福祉部保健環境研究所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。					
	対応策	大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	18,619	14,414	13,914	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じた対応する。									

基本情報	リストNo	23-020	施設コード	02796	所管課	本庁	環境部環境保全課
	施設名	竜南地下水観測舎			施設	環境部環境保全課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。					
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測				
		主な利用者	浜松市				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			地下水障害の改善・予防は必要。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も必要。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。					
	対応策	計画的に修繕していく予定。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	28,936	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。</p>								

リストNo	23-021	施設コード	02407	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	浜北測定局			
所在(町名・番地)	浜北区横須賀800			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名 土屋 祐司	
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例	—			
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	11.90	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	2005/12/20		
経過年数(主要建物)	17	代表地目(現況地目)		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	90	0	0
	物件費(光熱水費)	240	175	164
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	330	175	164	
行政コスト(B-A)		330	175	164
収支前年比		188.57	106.71	41.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		135	135	135
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,200	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

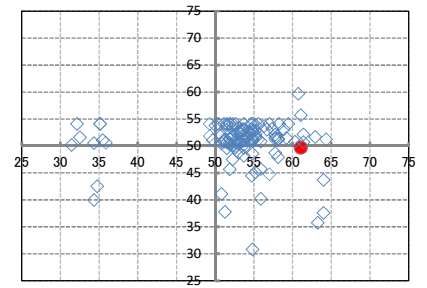
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-081	北浜小学校	生活	0.0
14-150	北浜分団・北浜小学校放課後児童会複合施設(分団庁舎)	コミュニティ	0.1
07-083	浜北第3分団・北浜小学校放課後児童会複合施設(児童会)	生活	0.1
18-008	浜北防災倉庫	地域	0.2
05-020	浜北体育館	地域	0.2
14-023	浜北消防署	地域	0.3
16-011	浜北学校給食センター	地域	0.4
15-139	北浜中学校	生活	0.5



基本情報	リストNo	23-021	施設コード	02407	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	浜北測定局			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	・施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。 ・令和4年4月、屋根部より雨漏りあり。					
	対応策	・大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。 ・令和4年6月28日、少額工事により雨漏り修繕工事。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	27,731	14,706	13,782	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じた対応する。								

基本情報	リストNo	23-022	施設コード	04616	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	天竜測定局			施設	本設	健康福祉部保健環境研究所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。					
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。				
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設内に設置されている大気汚染自動測定機が老朽化している。					
	対応策	大気汚染自動測定機について、計画的に更新を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	6,279	3,372	3,605	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性 公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
		これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。								

基本情報	リストNo	23-024	施設コード	04209	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	
	施設名	館山寺サンビーチトイレ			施設	施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		サンビーチ海水浴場や自転車道利用者(サイクリング・散策)用の公衆トイレ						
		主な業務内容	公衆トイレ					
		主な利用者	観光客					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 海水浴以外でもサイクリング・散策やウインドサーフィン等の利用者がある。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 今後も高いニーズが見込まれる。							
	特記事項 土地は民地							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
					のべ募集人員	参加者数		
	事業①			2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
				2020	—	—	—	
	事業②			2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
				2020	—	—	—	
	事業③			2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
		2020	—	—	—			
事業④			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
			2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成30年度トイレの洋式化や電気設備の改修も実施したため、現在は特に大きな問題はない、						
	対応策	必要な修繕により維持管理していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
	民活導入	複合化	—	—	—	—		
		広域化	—	—	—	—		
民活導入	民間活力導入の可能性について検討していく。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	13,672	23,663	9,202	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当該トイレは、市が推進するマリンスポーツの一拠点である館山寺サンビーチに隣接しており、今後需要の増加が見込まれるため、必要な修繕により、維持管理していく。								

リストNo	23-025	施設コード	02906				
利用用途別分類(施設分類)	その他施設						
施設名	館山寺旧協会前トイレ						
所在(町名・番地)	西区館山寺町						
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域					
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設				
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名	杉田 実良			
	施設	西区・まちづくり推進課	課長名	鈴木 一有			
設置根拠(法)	—						
条例	—						
設置目的	主に館山寺温泉・遊歩道を利用する観光客用の公衆トイレ						
主な利用者	観光客						
運営形態	直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間	～						
管理者名	—						
開館時間	—						
建物情報	総延床面積	23.20	土地面積	0.00			
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			土地面積	0.00	
	地上階数(主要建物)	1					うち所有面積
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					うち借地面積
	耐震工事(主要建物)	—			代表地目(現況地目)	0.00	
	建築年月日(主要建物)	1992/3/10					
	経過年数(主要建物)	31					
用途地域	商業地域						
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計				
財源	設置事業費	18,500	—	18,500			
	国・県	—	—	—			
	寄付金	—	—	—			
	その他	—	—	—			
	市債	—	—	—			
一般財源	18,500	—	18,500				
特記事項	—						



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	70	70	70
	維持補修費(修繕費)	94	0	0
	物件費(光熱水費)	79	85	88
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	243	155	158
行政コスト(B-A)		243	155	158
収支前年比		156.77	98.10	69.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		529	529	529

利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	3,197	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	令和4年度女子トイレ洋式化工事	427			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
04-045	館山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等	0.2
04-019	館山寺ターミナル事務所	地域	0.4
07-038	庄内学園放課後児童会	生活	1.0
14-014	西消防署庄内出張所	地域	1.0
26-012	館山寺浄化センター	—	1.1
15-116	庄内学園(庄内小学校・中学校)	生活	1.1
03-041	庄内協働センター	生活	1.1
08-037	北庄内幼稚園	生活	1.4



基本情報	リストNo	23-025	施設コード	02906	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	館山寺旧協会前トイレ			施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		主に館山寺温泉・遊歩道を利用する観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	公衆トイレ				
		主な利用者	観光客				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			サイクリスト等の増加によりニーズは保たれている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後もニーズが見込まれる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う施設の老朽化が進んでいる。					
	対応策	令和4年度トイレの洋式化工事実施。今後も必要な修繕により維持管理していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	民間活力導入の可能性について検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	10,474	6,681	6,810	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>		<p>個別方針</p> <p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>				
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	

基本情報	リストNo	23-026	施設コード	02507	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	
	施設名	弁天島駅トイレ			施設	西区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		弁天島駅利用者や観光客用の公衆トイレ						
		主な業務内容	公衆トイレ					
		主な利用者	観光客、駅利用者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 弁天島の観光客は減少しているが、表浜名湖の入り口としてのニーズは高い。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 今後もニーズが見込まれる。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
2020			—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う施設の老朽化が進んでいる。						
	対応策	令和4年度トイレの洋式化工事を実施。今後も必要な修繕により維持管理していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	民間活力導入の可能性について検討していく。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	5,781	4,411	2,932	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-027	施設コード	00463	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	館山寺ベイガーデン駐車場トイレ			
所在(町名・番地)	西区館山寺町3313-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	西区・まちづくり推進課	課長名 鈴木 一有	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	14.25	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		土地面積 うち所有面積 0.00
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		土地面積 うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1994/3/10		
経過年数(主要建物)	29	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	20,360	—	20,360
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	20,360	—	—	20,360
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	65	287	0
	収入計(A)	65	287	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	633	131	570
	維持補修費(修繕費)	0	29	0
	物件費(光熱水費)	200	187	187
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	833	347	757
行政コスト(B-A)		768	60	757
収支前年比		1280.00	7.93	148.43
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		61	61	61
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	265	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
04-019	館山寺ターミナル事務所	地域	0.3
04-045	館山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等	0.7
08-037	北庄内幼稚園	生活	0.8
18-064	旧北庄内小学校	地域	0.8
25-049	上下水道部西営業所		0.9
14-052	浜松第39分団	コミュニティ	1.0
16-003	動物愛護教育センター	市域	1.0
04-004	動物園	広域	1.0

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	23-027	施設コード	00463	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	
	施設名	館山寺ベイガーデン駐車場トイレ			施設	施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設								
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化								
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	観光客用の公衆トイレ							
	主な業務内容	公衆トイレ						
	主な利用者	観光客						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			サイクリストやウォーキングなどの利用が増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も高いニーズが見込まれる。				
	特記事項							
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
						のべ募集人員	参加者数	
事業①		—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
事業②		—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
事業③		—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
	—		2020	—	—	—		
事業④	—		2022	—	—	—		
	—		2021	—	—	—		
	—		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成30年度トイレの洋式化工事を実施したため、現在は特に大きな問題はない。						
	対応策	施設の必要な修繕をしていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
	民活導入	複合化	—	—	—	—		
		広域化	—	—	—	—		
民間活力導入の可能性について検討していく。								

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	53,895	4,211	53,123	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p>		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-028	施設コード	00122
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	松並木ポケットパークトイレ		
所在(町名・番地)	西区舞阪町浜田		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
	施設	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	市民の福祉の増進並びに体育及び生活文化の向上資すること。		
主な利用者	一般等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	30.07	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2002/4/1	
	経過年数(主要建物)	21	
用途地域	準工業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	管理運営費については、他の公園施設(指定管理施設以外)分と併せて、リストNo.17-1四ツ池公園に一括計上。		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域	0.7
13-031	第1吹上団地	地域	0.3
13-032	第2吹上団地	地域	0.4
13-034	第3吹上団地	地域	0.4
08-016	舞阪第2保育園	生活	0.5
13-033	第2浜表団地	地域	0.6
15-118	舞阪中学校	生活	0.6
10-008	ふれあい交流センター舞阪	地域	0.7
06-008	舞阪図書館・郷土資料館	地域	0.7



基本情報	リストNo	23-028	施設コード	00122	所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所
	施設名	松並木ポケットパークトイレ			施設	都市整備部公園管理事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	都市公園・緑地の整備					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の福祉の増進並びに体育及び生活文化の向上資すること。					
		主な業務内容	公園及び公園施設の維持管理。				
		主な利用者	一般等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			—				
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
	2020		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	—					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>								

施設カルテ 2023

リストNo	23-029	施設コード	01731	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	村櫛ターミナルトイレ			
所在(町名・番地)	西区村櫛町4795			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	西区・まちづくり推進課	課長名 鈴木 一有	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	浜名湖周遊自転車道に隣接した観光トイレ。			
主な利用者	サイクリング、観光客			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	35.75	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	2004/4/1		
経過年数(主要建物)	19	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	13,000	—	13,000
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	13,000	—	—	13,000
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,706	1,420	1,047
	維持補修費(修繕費)	121	196	0
	物件費(光熱水費)	40	17	21
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,867	1,633	1,068	
行政コスト(B-A)		1,867	1,633	1,068
収支前年比		114.33	152.90	156.83
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		378	378	378
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	7,206	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	令和4年度衛生器具整備工事	2,497			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類				
その他の分類	14-053	浜松第40分団	コミュニティ	1.7
	03-094	村櫛会館	コミュニティ	1.8
	08-035	村櫛幼稚園	生活	1.8
	26-010	村櫛中継ポンプ場	—	1.9

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	23-029	施設コード	01731	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	村櫛ターミナルトイレ			施設	施設	西区・まちづくり推進課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		浜名湖周遊自転車道に隣接した観光トイレ。					
		主な業務内容	浜名湖周遊自転車道に隣接した観光トイレ				
		主な利用者	サイクリング、観光客				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			サイクリストやウォーキング愛好家などの利用が増加傾向にある。		
		特記事項			今後も安定したニーズが見込まれる。		
		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う施設の老朽化が進んでいる。					
	対応策	令和4年度にトイレの洋式化工事を実施。今後も必要な修繕により維持管理していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	民間活力導入の可能性について検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	52,224	45,678	29,874	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>		<p>個別方針</p> <p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>				
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	

施設カルテ 2023

リストNo	23-030	施設コード	04597	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	フルーツパーク駅トイレ			
所在(町名・番地)	北区都田町			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	フルーツパーク駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	21.02	土地面積 21.02	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 21.02
	建築年月日(主要建物)	1997/3/31		
	経過年数(主要建物)	26		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	137	133	132
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	28	27	28
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	165	160	160
行政コスト(B-A)		165	160	160
収支前年比		103.13	100.00	62.02
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	04-006	フルーツパーク	広域
15-132		都田中学校	生活	1.1
14-066		浜松第31分団	コミュニティ	1.2
01-009		農業バイオセンター	市域	1.2
14-001		消防ヘリポート	広域	1.3
03-051		都田協働センター	生活	1.4
15-063		都田小学校	生活	1.6
26-034		都田中継ポンプ場	—	1.6



基本情報	リストNo	23-030	施設コード	04597	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	フルーツパーク駅トイレ			施設	北区・まちづくり推進課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
複合施設										
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化										
設置の妥当性	設置目的(再掲)									
	フルーツパーク駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ									
	主な業務内容	観光トイレの維持管理								
	主な利用者	観光客等								
	設置目的の継続性・妥当性									
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					一定の利用者があり、需要は確保されている。					
中長期(今後10年程度)のニーズ予測					今後も一定の利用者が確保されていくものと考ええる。					
特記事項					天竜浜名湖鉄道「フルーツパーク駅」に隣接している。					
施設運営分析	事業名・開催回数(2022)									
	事業①	年度	2022	事業費(千円)	—	実施状況		のべ募集人員	参加者数	—
		2021	—	—	—	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	—	—	—	
		2019	—	—	—	—	—	—	—	
	事業②	2022	—	—	—	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	—	—	—	
	事業③	2022	—	—	—	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	—	—	—	
2020		—	—	—	—	—	—	—		
事業④	2022	—	—	—	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。								
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
統廃合	—	—	—	—						
複合化	—	—	—	—						
広域化	—	—	—	—						
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。									

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,850	7,612	7,612	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性							
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>						

基本情報	リストNo	23-031	施設コード	04596	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	鷺沢風穴観光トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		鷺沢風穴を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。			
	特記事項			特になし			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
	2020		—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	15,762	38,243	8,366	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
		<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>						
個別方針	2民活導入	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—

基本情報	リストNo	23-032	施設コード	02990	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	三ヶ日駅公衆トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		三ヶ日駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものとする。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「三ヶ日駅」に隣接している。			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
2020			—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,777	1,688	1,777	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

リストNo	23-033	施設コード	02924
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	気賀駅公衆トイレ		
所在(町名・番地)	北区細江町気賀427-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	気賀駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客等		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	16.56	土地面積 16.56
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1992/3/20	
	経過年数(主要建物)	31	
用途地域	第二種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	119	101	88
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	119	101	88	
行政コスト(B-A)		119	101	88
収支前年比		117.82	114.77	72.73
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		270	270	270
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,633	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-012	みをつくし文化センター	地域	0.1
09-006	細江健康センター	地域	0.1
01-017	北区役所	地域	0.1
08-053	中央幼稚園	生活	0.2
06-015	細江図書館	地域	0.2
04-024	気賀関所	地域	0.2
10-014	細江介護予防センター	地域	0.3
04-023	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域	0.3



基本情報	リストNo	23-033	施設コード	02924	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	気賀駅公衆トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化							
施設運営分析	設置目的(再掲)						
	気賀駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ						
	設置の妥当性						
	主な業務内容	観光トイレの維持管理					
	主な利用者	観光客等					
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「気賀駅」に隣接している。			
	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
主な事業	事業①	2022	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
		2022	—	—	—	—	
	事業②	2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
		2022	—	—	—	—	
	事業③	2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
		2022	—	—	—	—	
	事業④	2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
2022		—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	7,186	6,099	5,314	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>									

基本情報	リストNo	23-034	施設コード	02923	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	西気賀駅公衆トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		西気賀駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考えます。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「西気賀駅」に隣接している。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	17,940	12,500	14,525	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
個別方針		当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。							

基本情報	リストNo	23-035	施設コード	02909	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	都田駅前トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		都田駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「都田駅」に隣接している。			
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,895	8,280	7,798	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>						

基本情報	リストNo	23-036	施設コード	02787	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	
	施設名	竜ヶ岩山観光トイレ			施設	北区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設								
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化								
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	竜ヶ岩山を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
	設置の妥当性							
	主な業務内容	観光トイレの維持管理						
	主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものとする。				
	特記事項			特になし				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	2020		—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。						
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>						
		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>						
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

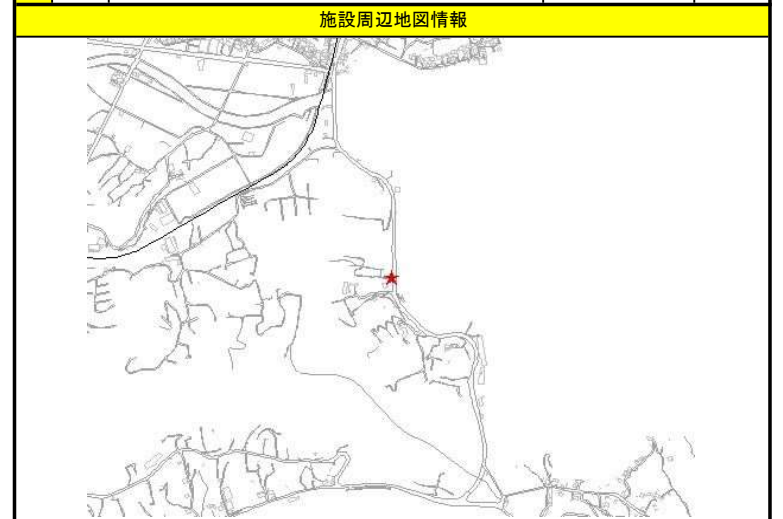
リストNo	23-037	施設コード	02304
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	尾奈向山地内ミカン型トイレ		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町下尾奈2240-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	三ヶ日町を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客等		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	9.10	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1986/3/20	
経過年数(主要建物)	37	うち所有面積 0.00	うち借地面積 0.00
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	157	157	157
	維持補修費(修繕費)	18	36	39
	物件費(光熱水費)	55	48	40
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	230	241	236
行政コスト(B-A)		230	241	236
収支前年比		95.44	102.12	52.56
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		193	193	193
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	8	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類			
その他の分類	15-064	尾奈小学校	生活 1.0
	08-056	尾奈幼稚園	生活 1.1
	08-060	大崎幼稚園	生活 1.9



基本情報	リストNo	23-037	施設コード	02304	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	尾奈向山地内ミカン型トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		三ヶ日町を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものとする。			
	特記事項			特になし			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	25,275	26,484	25,934	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

施設カルテ 2023

リストNo	23-038	施設コード	02302
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	尾奈駅前うなぎ型トイレ		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町下尾奈1170-4		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	尾奈駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客等		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	9.50	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1989/3/20	
	経過年数(主要建物)	34	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	242	237	237
	維持補修費(修繕費)	297	0	0
	物件費(光熱水費)	34	30	30
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	573	267	267
行政コスト(B-A)		573	267	267
収支前年比		214.61	100.00	69.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		168	168	168
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	512	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-064	尾奈小学校	生活	0.3	
08-056	尾奈幼稚園	生活	0.4	



基本情報	リストNo	23-038	施設コード	02302	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	尾奈駅前うなぎ型トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		尾奈駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	観光トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「尾奈駅」に隣接している。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	事業③	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
—		2020	—	—	—		
事業④		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	施設に関する課題等(ハード面から)						
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	60,316	28,105	28,105	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価</p> <p>（横軸）建物の状況(耐震性、築年数等)による評価</p>				<p>（縦軸）前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価</p> <p>（横軸）利用状況等による評価</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-039	施設コード	02078
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	東都筑駅前ミカン型トイレ		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町都筑1089-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	東都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	9.10	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1988/3/20	
	経過年数(主要建物)	35	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	127	127	127
	維持補修費(修繕費)	0	0	94
	物件費(光熱水費)	35	30	28
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	162	157	249
行政コスト(B-A)		162	157	249
収支前年比		103.18	63.05	115.81
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		191	191	191
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	389	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-082	三ヶ日第4分団	コミュニティ	0.5
15-061	三ヶ日東小学校	生活	0.6
07-056	三ヶ日東放課後児童クラブ	生活	0.6
08-022	都筑保育園	生活	1.3
05-016	三ヶ日B&G海洋センター	地域	1.3



基本情報	リストNo	23-039	施設コード	02078	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	東都筑駅前ミカン型トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化							
施設運営分析	設置目的(再掲)						
	東都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ						
	設置の妥当性						
	主な業務内容	観光トイレの維持管理					
	主な利用者	観光客等					
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 今後も一定の利用者が確保されていくものと考えます。						
	特記事項 天竜浜名湖鉄道「東都筑駅」に隣接している。						
	施設に関する課題等(ハード面から)						
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	17,802	17,253	27,363	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。									

リストNo	23-040	施設コード	02030
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	都筑駅前ゾウ型トイレ		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町都筑1789-3		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客等		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	9.90	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1989/3/20	
	経過年数(主要建物)	34	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	137	133	132
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	44	41	40
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	181	174	172
行政コスト(B-A)		181	174	172
収支前年比		104.02	101.16	86.43
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		204	204	204
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	619	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-022	都筑保育園	生活	0.0
07-056	三ヶ日東放課後児童クラブ	生活	0.7
15-061	三ヶ日東小学校	生活	0.7
14-082	三ヶ日第4分団	コミュニティ	0.9
05-016	三ヶ日B&G海洋センター	地域	1.1
05-042	三ヶ日運動場管理棟、トイレ	小規模等	1.7
15-130	三ヶ日中学校	生活	1.7
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	1.8



基本情報	リストNo	23-040	施設コード	02030	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	都筑駅前ゾウ型トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化							
施設運営分析	設置目的(再掲)						
	都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ						
	設置の妥当性						
	主な業務内容	観光トイレの維持管理					
	主な利用者	観光客等					
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。			
	特記事項			天竜浜名湖鉄道「都筑駅」に隣接している。			
	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
主な事業	事業①	2022	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
	事業②	2022	—	—	—	—	—
		2021	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—
	事業③	2022	—	—	—	—	—
		2021	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—
	事業④	2022	—	—	—	—	—
		2021	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。					
	対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	民活導入	複合化	—	—	—	—	
		広域化	—	—	—	—	
公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	18,283	17,576	17,374	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								